

## 一般09

## 在宅復帰率

$$\text{在宅復帰率} = \frac{\text{退院先が自宅等の患者数}}{\text{生存退院患者数}}$$

在宅復帰率 とは 退院患者さんのうち、自宅などへの退院の割合です。

指標の説明 治療が一段落し、自宅などへ退院することが多い場合には、率が上昇します。急性期医療を主に担っている病院の場合には、リハビリ等を専門の病院に転院して、より身体機能を安定させてから退院する場合があります。このような場合には率が低くなります。より高い値を目指しています。

計算について

参考としたガイドライン等	なし
データ除外	なし
補正などの計算方法	なし
データ基準日	2023年4月25日

考察 2022年度は、新たに参加した施設もみられるが登録病院数、分母合計数は前年度より減少し、指標の平均値や中央値が、ごくわずかに減少している。2023年1-3月の減少の影響が考えられるが、前年度もこの時期は低い水準であり、推移を注視していく必要がある。施設毎の退院支援や在宅復帰に向けた取組を評価する指標として有用と思われる。

医療の質の評価・公表等推進事業

一般09

在宅復帰率

対象病院群

精神科標榜なし、総合病院精神科無床、総合病院精神科有床、精神科単科

データのまとめ

調査期間

2019年度 2020年度 2021年度 2022年度 2022年4-6月 7-9月 10-12月 2023年1-3月

データ登録病院数

157 166 174 163 157 160 158 158

分母合計

1225408 1153864 1202952 1146811 294185 297781 297521 273427

75パーセンタイル

93.3% 92.5% 92.5% 92.1% 92.1% 92.4% 92.7% 92.3%

中央値

90.2% 90.0% 89.4% 89.2% 89.6% 89.6% 89.4% 88.5%

25パーセンタイル

86.0% 86.4% 86.1% 86.1% 86.6% 86.6% 86.1% 84.7%

平均値

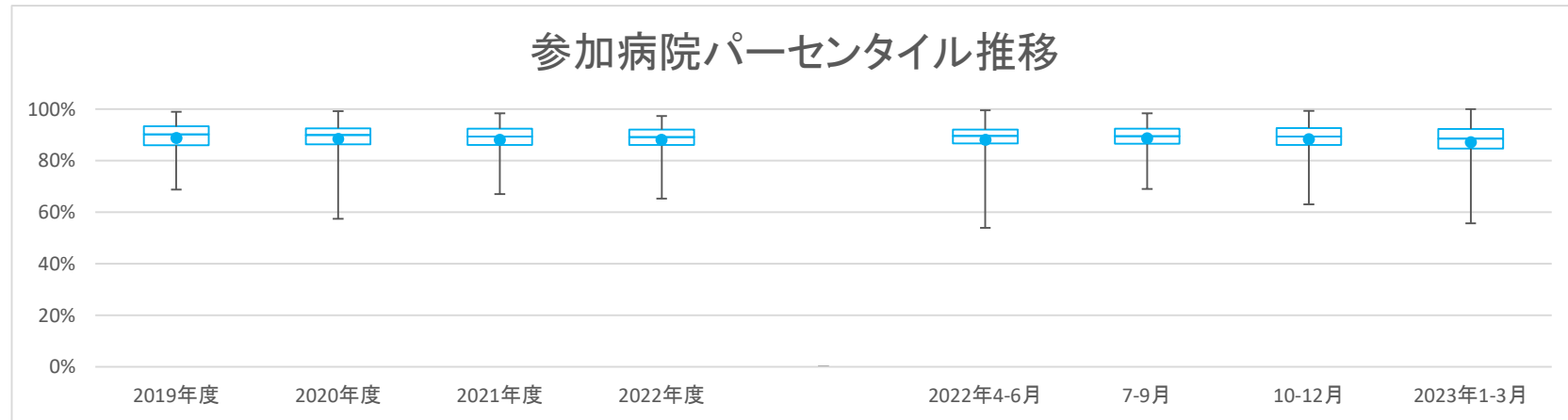
88.9% 88.5% 88.2% 88.1% 88.1% 88.8% 88.3% 87.2%

平均値(0を除く)

88.9% 88.5% 88.2% 88.1% 88.1% 88.8% 88.3% 87.2%

【時系列】 ●は平均値、他は上方から最大値、75パーセンタイル値、中央値、25パーセンタイル値、最小値

(2014年7月開始)



【直近データ分布】

